

第 1 回審議会での確認事項について

1. 新型コロナウイルスの影響について
2. 調定件数の増加理由について

1. 新型コロナウイルスの影響について

確認事項 1

平成24年度と令和4年度の調定件数や水量を比較しているが、令和4年度は新型コロナウイルスの影響は考えなくていいか。

年 度	年度末接続人口 (A)	家庭排水量 (B)	B/A
H30	104,783人	10,518,917m ³	100.39
R1	106,284人	10,635,960m ³	100.07
R2	108,508人	11,158,162m ³	102.83
R3	108,338人	11,055,586m ³	102.05
R4	108,259人	10,790,578m ³	99.67
R5	107,986人	10,690,821m ³	99.00

- ・令和4年度は1人あたりの排水量も新型コロナウイルス流行以前まで下がっており影響はないものと想定されます。

2. 調定件数の増加理由について

確認事項 2

平成24年度と比べて令和4年度の調定件数が1.5倍に増えているが、下水道普及率等を考慮するとそこまで増加するとは考えにくい。何か理由があるのではないか。

【共用】：社員寮など、複数の利用世帯がいるものを一括して1人の契約者が支払っているもの

○平成24年度は共用の情報がなく、1件として計上していましたが、令和4年度は共用を分割して計上したため、契約者数の増加以上に調定件数が増加していました。

(例) 200件の共用、1か月 $5,000\text{m}^3$ の使用

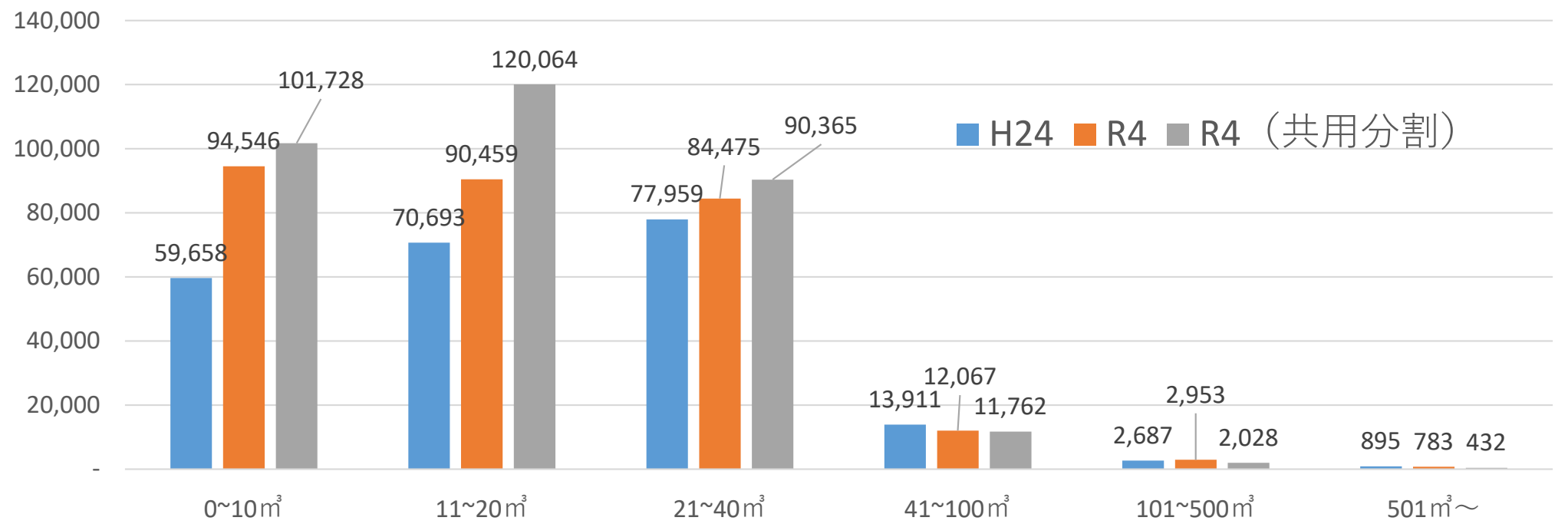
→ 平成24年度： $5,000\text{m}^3$ の水量区分に1件を計上

→ 令和4年度： 25m^3 の水量区分に200件を計上

調定件数の内訳別比較

調定件数

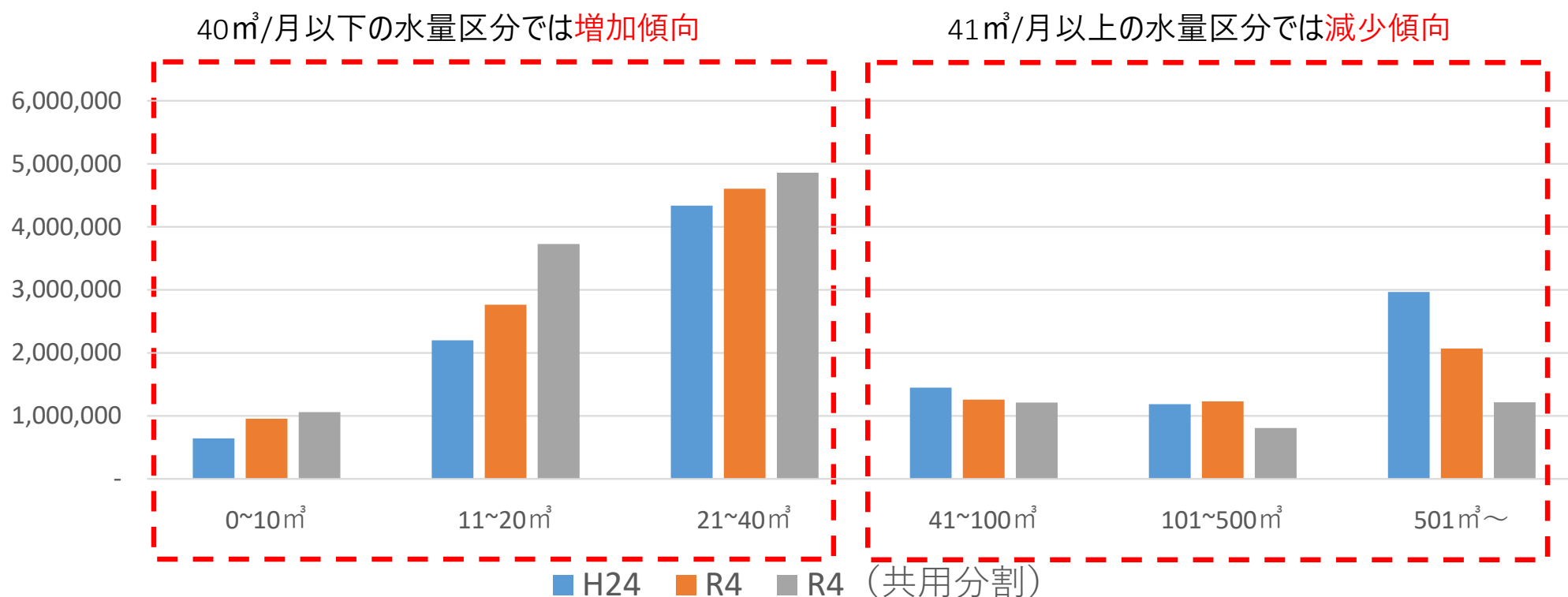
水量/月	0~10m ³	11~20m ³	21~40m ³	41~100m ³	101~500m ³	501m ³ ~	合計
H24	59,658件	70,693件	77,959件	13,911件	2,687件	895件	225,803件
R4	94,546件	90,459件	84,475件	12,067件	2,953件	783件	285,283件
R4 (共用分割)	101,728件	120,064件	90,365件	11,762件	2,028件	432件	326,379件



使用水量の内訳別比較

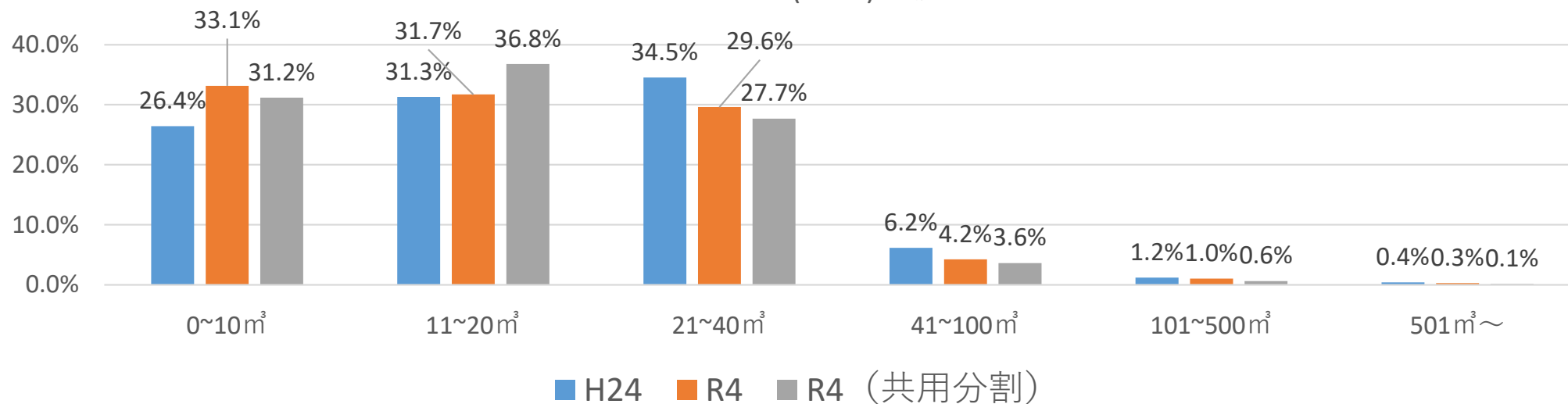
使用水量

水量/月	0~10m ³	11~20m ³	21~40m ³	41~100m ³	101~500m ³	501m ³ ~	合計
H24	643,500m ³	2,200,262m ³	4,337,705m ³	1,448,161m ³	1,186,129m ³	2,966,958m ³	12,782,715m ³
R4	956,134m ³	2,764,205m ³	4,604,578m ³	1,259,147m ³	1,230,304m ³	2,068,862m ³	12,883,230m ³
R4 (共用分割)	1,060,047m ³	3,728,743m ³	4,858,835m ³	1,212,111m ³	807,174m ³	1,216,320m ³	12,883,230m ³



調定件数と使用水量の内訳別比較（割合）

調定件数(割合)比較



水量(割合)比較

